

令和4年度 事業報告書

公益財団法人 佐賀県消防協会は佐賀県民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行う。

1 公益目的事業1（消防思想の普及啓発、消防団員の士気の高揚等の推進）

（1）第69回佐賀県消防大会の開催

令和5年3月19日（日）佐賀県との共催により三養基郡基山町、基山町民会館で開催した。（参加人員制限400名）

（受章披露）

◇日本消防協会表彰

表彰旗	1団
竿頭綬	3団
功績章	20名
精績章	47名
勤続章	92名

（表彰）

○佐賀県消防協会表彰

竿頭綬（施設）2団、（教養）2団、（無火災）3団、功績章5名、永年勤続章241名、表彰状（女性団員）4名、感謝状（退職消防団長）5名（退職消防長）2名

「防火に関する標語」入賞者24名

（2）全国消防殉職者慰霊祭

令和4年9月15日（木）、東京都ニッショーホールで開催されたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため佐賀県の遺族代表は対象外になり参加しなかった、会長、事務局のみ参加した。

（3）広報宣伝

○ 消防思想の普及、防火啓発事業

消防防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図るため、貸出用のDVD「幼い命を守れ！どう教える避難の方法」を購入した。整備状況等については協会ホームページに公開し、利用を呼び掛けた。

また、月刊ぶらざ（佐賀市）、ハナビ（唐津市・東松浦郡）、むちゅう（伊万里・有田・武雄・杵島郡他）、エール（鳥栖市・三養基郡）に消防団確保対策及び応援の店を記載し広報した。

○ 消防団員加入促進

地域防災の要である消防団員の確保のため、ホームページに常時、団員確保のお願いを記載している。

令和4年10月1日、11月5日サガン鳥栖サッカー試合会場イベント広場で、消防団募集活動を実施した。

(4) 表彰

○ 佐賀県消防協会定例表彰

県内の優良消防団（団員）・消防職員・消防協力民間団体を規定により表彰した。披露は佐賀県消防大会で行ない、協会ホームページでも公表した。

表彰審査委員会（正副会長4名・地区消防協会長4名・県消防長会長・常務理事計10名…以下同じ） 令和4年12月20日 実施

○ 日本消防協会定例表彰

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）・消防職員・女性消防隊（隊員）を表彰審査会で選考し、上申する。

表彰審査委員会 令和4年8月3日実施

なお、受章者（団体）は、令和5年3月3日東京都で開催の第75回日本消防協会定例表彰式で表彰され、表彰物品等については3月9日に県内市町、消防本部に配布した。

2 公益目的事業2（消防力を強化し、県民の安全・安心に寄与する）

(1) 消防操法大会

○ 第37回佐賀県消防操法大会

令和4年7月31日（日）佐賀県消防学校で参加人員を制限して開催し、自動車ポンプ操法で鳥栖市消防団が優勝した。

○ 第29回全国消防操法大会

佐賀県消防操法大会で優勝した鳥栖市消防団は、令和4年10月29日（土）千葉県市原市で開催された第29回全国消防操法大会に佐賀県代表として出場した。

(2) 消防力強化促進

○ 第21回佐賀県女性消防団員活性化セミナー 中止

令和5年2月5日（日）三神地区消防協会管内で開催する予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

また、女性消防団員の指導的な部長、班長等を対象にしたリーダー研修を神埼郡吉野ヶ里町で実施した。

○ 第27回全国女性消防団員活性化徳島大会

令和4年11月22日（火）徳島県徳島市で開催されたが新型コロナウイル

スの感染拡大防止のため参加人員を制限されたので調整して参加した。

(3) 教養訓練事業

○ 消防団幹部地区別研修会

消防団員を指揮監督する立場の消防団幹部（団長・副団長）の消防団の現状認識や問題意識の共有、情報交換を目的として県内4地区で実施した。

令和5年1月20日杵藤地区鹿島市市民交流プラザ会議室 41名

令和5年1月25日三神地区吉野ヶ里町中央コミュニティーセンター 35名

令和5年1月27日松浦地区伊万里市市民センター会議室 31名

令和5年1月31日佐城地区小城市市役所会議室 46名

○ 消防団長会議

令和4年5月27日（金）佐賀県市町会館（3階）大会議室で実施し、密集時間を短縮するために意見発表（消防職員3名、消防団長1名）を中止した。

○ 県外視察研修 中止

県内の消防団長、消防団幹部、行政幹部と意見交換等を実施する予定でしたが第4回理事会で検討し今年度の研修は中止となる。

○ 日本消防協会主催の各研修会

日本消防協会主催の各研修会への参加者選考と助成を行った。

・ 消防団幹部特別研修（団長又は副団長） 毎年1名 太良町 1名

・ 消防団幹部候補中央特別研修（男） 今年3名 唐津市 2名
玄海町 1名

・ 消防団幹部候補中央特別研修（女） 今年2名 神埼市 2名

3 共益・その他事業

(1) 防火ポスターの募集

県内小中学生を対象に各消防本部を通じて募集し、各消防本部は県協会の募集要項に基づき管内各小中学校に応募をお願いする。応募した作品の中から2点を選考し県協会に提出、その中から2点を選び日本消防協会選考会に応募した。

県協会に応募した全作品は協会長表彰（記念品授与）を実施した。

(2) 防火標語の募集

佐賀県等と共に県内小中高生を対象に防火標語の募集を実施する。

入賞者は佐賀県消防大会で表彰した。

(3)弔慰金の贈呈

県協会会員である消防職団員が死亡した場合、遺族に弔慰金を贈呈している。

今年度については10名の遺族の方に贈呈した。

(4) 消防団員支援優遇制度

消防団員確保対策として、当協会と覚書を交換している各種事業所等で消防団員、その家族が飲食その他等で利用した場合、各種サービスが受けられる制度である。

この制度を充実強化するため、新たな企業に協力要請を積極的に実施し、現在 88 事業所 1,003 店が加盟している。

(5) 日本消防協会が実施する消防団員等福祉共済事業等

○ 消防団員等福祉共済事業(福祉共済・火災共済・消防個人年金)の給付事務並びに加入促進を実施した。

○ 福祉増進事業

消防団員等福祉共済の加入者を対象に消防団員の健康保持を目的として健康器具等を購入し配布した。

4 法人会計

(1) 理事会

令和 4 年 5 月 12 日 (木) 佐賀県市町会館

令和 4 年 5 月 27 日 (金) 佐賀県市町会館

令和 4 年 8 月 3 日 (水) 佐賀県市町会館

令和 4 年 12 月 20 日 (火) 佐賀県市町会館

令和 5 年 3 月 13 日 (月) 佐賀県市町会館

(2) 評議員会

令和 4 年 5 月 27 日 (金) 佐賀県市町会館

令和 5 年 3 月 27 日 (月) 佐賀県市町会館

(3) 市町消防団事務担当者会議

毎年、日本消防協会職員から事業説明を実施しており、今年も実施する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

(4) 日本消防協会会議

九州地区消防協会会长会議鹿児島県開催予定だったが中止になる。

日本消防協会役員会議（理事会・評議員会）令和 4 年 6 月 21 日 (月)
日本消防会館。

日本消防協会役員会議（理事会・評議員会）令和 5 年 3 月 2 日 (木)
日本消防会館。

都道府県消防協会事務局長会議令和 5 年 2 月 22 日 (水) 日本消防会館。

(5) 法人管理業務

公益財団法人佐賀県消防協会の運営に関して、必要な管理業務を行った。